



多様な機能 - 数々の利点

この2つのシステムが持つ多くの機能は、標準的で単純な公判であっても、高度な音声視覚化機能が必要とする大規模な多言語による公判であっても、あらゆる種類の法廷の効率性と生産性を最大限に高めるように設計されており、またそのような評価を得ています。

機能	利点	CCS 900 Ultra システム	DCN Next Generation システム
音声管理	公判での秩序立った討議	ベーシック	高度
デジタル音声録音	公判の記録	発言者の音声	発言者の音声 + 個別のマイク音声
	使いやすいメディア	MP3 レコーダ内蔵	会議録音ソフトウェア
タッチスクリーン、PC	完全なオペレータコントロール	なし	あり
通訳機能	多言語による公判	なし	あり
電話会議機能	遠隔地からの参加	あり	あり
自動カメラコントロール	発言者の画面表示	なし	あり
テレビ会議機能	遠隔地からの参加	なし	あり
個別のチャンネル出力	匿名の証人の音声スクランブル化と録音	なし	あり

Bosch Security Systems

詳しくはウェブサイトをご覧ください。
www.boschsecurity.jp

© Bosch Security Systems, 2011

Printed in the Netherlands

Modifications reserved

CO-BD-ja-06_F01U519624_01

信頼性の高い法廷での録音が可能 Bosch ソリューション

- ▶ 法廷の環境における 2 つのユニークなソリューション
- ▶ 高度なソリューションの基本
- ▶ 高品質な音声とビデオ
- ▶ デジタル録音機能
- ▶ 特許取得済み先進の Bosch テクノロジー
- ▶ 斬新で、人間工学的に優れたデザイン



BOSCH

独創を、みんなのものに



法廷

法廷では、音声がかつ効率的に録音され、配信されることが重要です。後に再生して調書を作成することができるように、裁判官、陪審員、検察官、被告人、証人を含むすべての人々の発言を正確に録音する必要があります。こうした状況では、個別チャンネルを使用した録音が必要になることが多くあります。発言内容が不明瞭であってはならないため、音質は非常に重要です。また、聴衆や報道関係者が議事進行状況を把握できるように、増幅処理が必要になる場合があります。一部の公判では、よく見えるように発言者を大型スクリーンに映し出す必要があります。また、特に被告人や証人が出廷できない場合には、テレビ会議を使用しなければならない場合があります。

国際法廷では、通訳サービスにより、すべての参加者が自国の言語で公判を傍聴できます。

Bosch のオーディオおよびビデオソリューション

あらゆるタイプの法廷環境のニーズを満たすために、Bosch は 2 つの専門的なシステムを提供します。基本的な機能のみが必要な場合は、コストパフォーマンスの高い管理および録音ソリューションである CCS 900 Ultro ディスカッションシステムが適しています。より高度な機能が求められる場合には、高品質な音声管理、録音、通訳、言語配信、および自動カメラコントロールの機能を備えたトータルソリューションである DCN Next Generation システムが適しています。



基本システム

- 1 CCS 900 Ultra コントロールユニット (MP3 録音機能付き)
- 2 CCS 900 Ultra チェアマンユニット
- 3 CCS 900 Ultra デレゲートユニット
- 4 Plena ミキサーアンプ 120W
- 5 XLA 3200 ラインアレイスピーカー 60W

オプション

- 6 DCN 会議録音ソフトウェア、PC 上で動作
- 7 DCN 転記モジュールとフットペダル
- 8 電話会議用のインターフェイス

CCS 900 Ultra ディスカッションシステムによる コストパフォーマンスの高いソリューション

- ▶ 基本的な音声管理
- ▶ 簡単な操作
- ▶ 内蔵デジタル MP3 録音再生機能
- ▶ 内蔵デジタル式ハウリング抑制機能
- ▶ 電話会議機能のサポート
- ▶ オプションの聴衆用ワイヤード/ワイヤレスハンドマイクで拡張可能

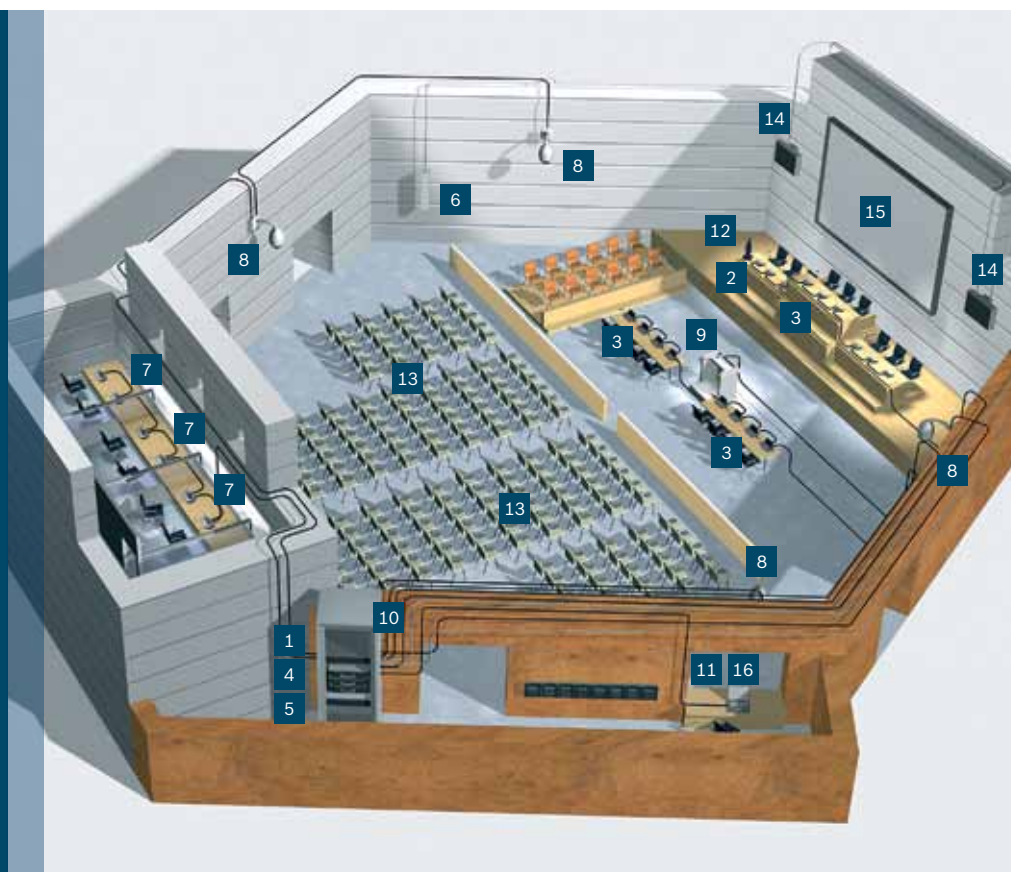
CCS 900 Ultra システムは設置が簡単で非常に使いやすく、音声管理が必要な法廷に最適なシステムです。このコンパクトなシステムによって、参加者のマイクが自動的に管理されます。裁判官は、マイクユニットの優先ボタンを押して、簡単に割り込み発言を行うことができます。その他のすべてのマイクは自動的に瞬時にミュートされます。「通話可能」インジケータは、公判中にマイクが通話可能であることを、証人、検察官、または被告人に視覚的に通知する機能を果たし、裁判官が進行を管理するのに役立ちます。

CCS 900 Ultra には、ディスカッションをデジタル録音し SD カードに保存できる MP 3 レコーダが内蔵されています。内蔵のデジタル式ハウリング抑制技術により、法廷で音声が増幅されている場合でも、すべての参加者に極めてクリアな音声を提供します。

ローカル増幅用の音響拡声システムを接続すれば、遠方の法廷との電話会議や議事進行の放送が可能になります。一時停止の間にバックグラウンドミュージックを流したり、他の音声処理装置を接続したりできます。

内部の発言手順に応じて、最大 4 つのマイクを同時にオンにすることができます。聴衆者用に、追加のハンドマイクを接続できます。

Bosch の CCS 900 Ultra は、常設と仮設のいずれにも適しており、標準的な法廷環境に最適な柔軟性と制御性を備えています。



基本システム

- 1 DCN センtralコントロールユニット
- 2 DCN チェアマンユニット、チャンネルセレクト付き
- 3 DCN デレゲートユニット、チャンネルセレクト付き
- 4 個別チャンネル用のオーディオエキスパンダ
- 5 Plena ミキサーアンプ 120W
- 6 XLA 3200 ラインアレイスピーカー 60W

オプション

- 7 DCN 通訳デスク
- 8 AutoDome¹ カメラ
- 9 ダイナミックハンドマイク
- 10 テレビ会議用のインターフェイス
- 11 パーソナルコンピュータ
- 12 タッチスクリーン
- 13 インテグラスレシーバ
- 14 インテグラスラジエータ
- 15 スクリーン

ソフトウェア

- 16 DCN 会議録音ソフトウェア、PC 上で動作

ソフトウェアオプション

- ▶ 会議ソフトウェアのメインモジュール
- ▶ 同時通訳モジュール
- ▶ デレゲートデータベースモジュール
- ▶ Streaming Meeting Data モジュール
- ▶ 自動カメラコントロールソフトウェア
- ▶ 個別チャンネルソフトウェア
- ▶ DCN 転記モジュールとフットペダル

DCN Next Generation システムによる 高度なソリューション

- ▶ 高度な音声管理
- ▶ マイク信号を個別に録音するためのマルチトラックデジタル録音ソフトウェア
- ▶ 自動カメラコントロールとテレビ会議
- ▶ 最大 32 のチャンネルに対応する通訳

DCN システムは、CCS 900 Ultro システムの機能に加え、マイクの設定と優先順位を直接管理するためのタッチスクリーンインターフェイス、高度なシステム設定など、さらに機能が充実しています。

DCN Next Generation では、Bosch の個別チャンネルソフトウェアと会議録音ソフトウェアを使用して、個別のマイクの音声を簡単に録音することができます。また、転記者のための再生も高品質です（ソフトウェアにより、発言者の名前にマークが付けられます）。これにより、特に 2 名以上が同時に発言している場合に、公判記録を正確に作成することができます。

個別チャンネルは、「匿名の証人」の特定のオーディオチャンネルだけをスクランブル化し、他のチャンネルはスクランブル化しない場合にも必要になります。DCN システムの特徴は高度な自動カメラ機能で、高品質の放送を実現するために、さらに裁判官による確認や公判の記録にも役立ちます。参加者が遠方の法廷にいる場合は、DCN を高度なテレビ会議システムとして設定できます。発言者の画像と名前を、モニタとプロジェクタスクリーンに表示できます。

DCN は複数の言語を完全にサポートします。遠隔地からでも、最大 32 言語の高品質なリアルタイムの通訳を利用できます。Bosch の高度な通訳および言語配信システムであるインテグラスを統合することにより、翻訳をワイヤレスのポケットレシーバで受信できます。

Bosch の DCN Next Generation システムは、あらゆる規模と種類の法廷で必要となる究極の柔軟性と機能を実現するように構成できます。